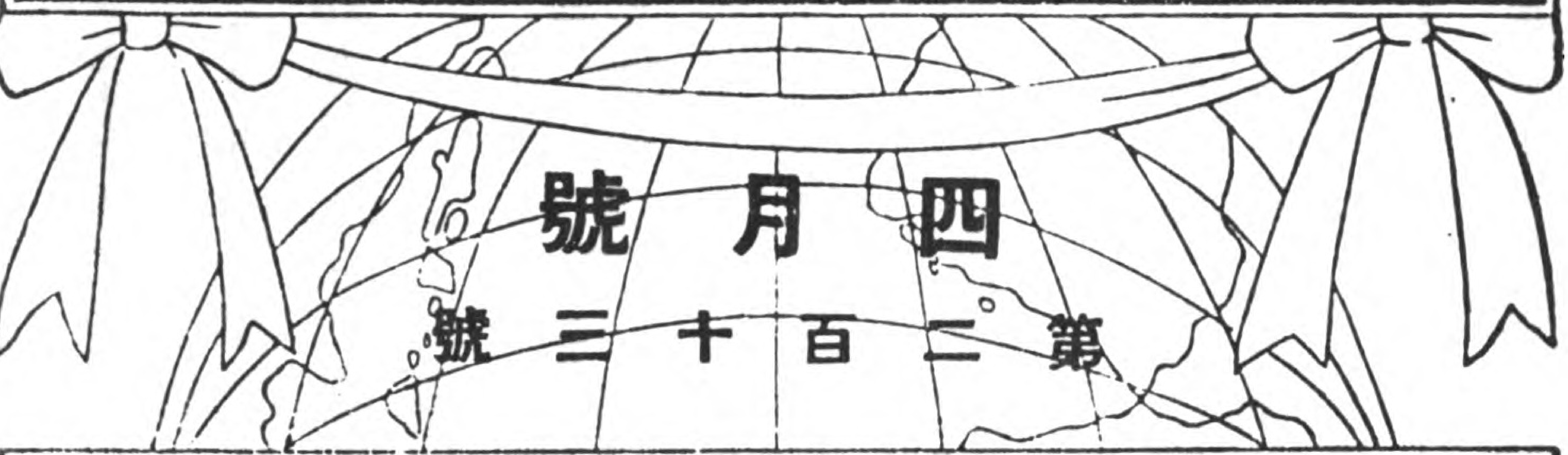
明治四十五年六月二十[illegible]
大正四年三月廿八日發行（毎月一回二十八日發行）

婦人新報



四月號

第二百十三號

婦人新報第二百十三號目次

三十歳に達したるわが矯風會　矢島楫子
道德上の常備軍　久布白落實子
禁酒主義につき家庭と學校との提携　守屋東子
日常生活と基督教　農、法學博士　新渡戸稻造
安きに馴るゝな　森村市左衛門
露國禁酒令の良果　アール、エス
平和の愛好者スットネル未亡人　紫嵐
海に來て　梅田きよ子
急性熱性病をマッサージにて治せし實驗　中村松乃子
或る日の夕餐　木村龜非子
通信
本部、神田、麹町、水戸、札幌、筑前若松、芝、小石川、藤岡、弘前、
編輯室より　エー、エム、
英文　杉本鉞子

基督教婦人矯風會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局｛八八八番（病院用）
　　　　｛八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長　醫學士　高田畊安

相州高座郡茅ヶ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三十歳に達したるわが矯風會

矢島揖子

△神と人とに仕へる熱誠

我が基督教婦人矯風會は、四月一日から三日に亙り第二十三回の大會を京都に開いて、過ぐる一年間の報告幷に來年度の計畫を立てる事となつて居ります。北は北海道から、南は九州に至る迄、各地に散在する四十八の支部は、二十五人の會員に對し、一名宛の代員を出席せしむる事となつて居りますが、これ等數十名の代員は一堂に會して、互に同情知己の感を以て、わが事業の成績を語り、積る經驗談を交はす事は、誠に重要な且つ樂しい事でございます。殊に家庭を持つて子女の教養に忙しい奥さん方も、生活の爲めに多忙な職業に携はつて居る人々も、萬事を繰り合はして、遠く大會の地を指して來り會さるゝ者も尠くないのは、我が現今の社會狀態としては、誠に珍らしい事で、會員が神と人類の爲めに仕へるといふ熱誠がなくては、行はれぬ事と思ひます。

△自覺の時機

本會の創立は明治十九年でありますから、今年は丁度三十歳を數ふるに至りました。人にしても三十にして起つと申して、盛りの年齡でありますが、一個の團體としても自覺する時期に達しなければなりません。それ故會員は單に經營中の事業をどうしやうとか、經費をどうしやうかといふ物質的の事許りでなく、精神的に大人になつて、十年位先きを見て、胸算を立てる

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事が必要であります。この三十歳の團體を携へて居る者は、滿八十二歳の老婆であります。之れを助くる五人の本部役員は、孜々として外から來る機會を失はぬやうにして、常に心身を碎いて盡して居ります事は、人の知る處であります。そして會員諸姉は何れも老齡の私に樂をさせたいといふ好意が溢れて居る事は、解つて居ります。然しながら私はたとへ日向りのよい靜かな家に、何もさせないで置かれても、幸福とは思ひません、位や黃金を積まれても、嬉しいとは思ひません。私の樂は、この年頭主張し來つた主義の發展といふ事にあるので、これを外にしては何物も幸福はありません。

△明日の成行き如何

私は或る時に「あなたの千秋萬歳の後、會をどうする御積りですか、後々の計畫がお胸にありますか」と問はれて赤面したことがありますが、會員各自も亦明日の成行きを考へて、たとへ一人の人は去つても、永遠にこの主義の成長發達して行くやうにと祈らなければなりません。それにはどういふ人物が中心に立てばこれがやつて行かれるか、保護する顔ぶれはどのやうであつたら、その主義を貫徹して、大人の働きが出來るかといふ事を、深く考へて、今日から育てゝ行く覺悟が必要であります。神より預つた大切な事業を托するのでありますから、互に私心を捨て、深き祈りによつて靜かに神の御聲を聞いて決したいと思ひます。

△確乎たる主義を抱く者

今後本會の中心となる人物は、どういふ資格がなければなりますまいか。あの人は才能があるからと云つても駄目であります。地位や財産があるからと申しても、決して賴みにはなりません。身體が丈夫であるからと申しても、良いとは云はれません。唯主義に重きを置く人が最も大切であります。いざといふ大切な場合に、萬事を放擲しても、なほ主義に忠實な者は誠に

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

尊い人で、かやうな人こそ人の頭領となつて、主義を翳して、一世を指導して行くことが出來るに足る人であります。またかやうな人格があつて始めて世の榮達利欲に迷はず、終始一貫して、多くの人々の信頼に答へて行く事が出來る者であります。人を得るのは至難の事業ではありますが、たとへ理想の人は見出し能はぬ迄も、將來これを養成して、立派な資格を備へ得る者を求め、周圍も亦これを保護し教導して行く程に、大人氣な態度を持ちたいものであります。

△世界も一身の如くに

次に今後本會の中心人物は、どうしても世界的の考へがあると共に、其の智識を缺いて居つてはなりませぬ。元來本會は單に日本許りの會合ではなく、地球上あらゆる國々の同志と力を合せて進まなくてはなりませんから、從つて常に世界の大勢に注意して、之れと共に進む許りでなく、其の大勢を指導して行く心掛けがなくてはなりませぬ。外國語に通ずる事も、廣い智識を得る利器には違ひありませぬが、さやうな事は抑も枝葉の事であつて、わが識見の中に、常に世界の縮圖が疊まつて居つて、丁度わが一身の喜びも苦しみも銳敏に感ずるやうに、世界の事情をわが事として考へるやうにありたいと思ひます。さうして單にわが日本許りの廓清を計るのみでなく、わが隣邦を始め、世界の平和幸福を增進する事を心掛たいものであります。また實際今日では世界の平和幸福を計らなければ、わが日本の平和幸福をも計る事が出來ないといふ程、世界は密接な關係を保つて參りました。

賜は異なれども、靈は同じ。職は異なれども主は同じ。また行爲は異なれども一切の事を衆の人の中に行ふ神は同じ。靈の顯を各人に賜しは益を得しめん爲なり。……足もし我手に非ざるが故に體に屬せずと云へば、夫に因て體に屬せざる乎。また耳もし我目に非ざるが故に屬せずと云へば、夫によりて體に屬せざるか。もし全身目ならば聞くところ安ぞや。若し全身耳ならば嗅ところは安ぞや。それ神は心のまゝに肢をおの〳〵體に置たまへり。

—哥多林前書十二章—

道徳上の常備兵

海外生活より見たる日本婦人の將來

久布白落實

身を切るやうな恥しさ

正月二日の朝でした、『電話です』と一人の青年が二階から知らせて下さつたので、出て見ると、白人第一組合教會のプラオン氏でした。『ミス大久保、今日支那町へ行くから、通譯に來て貰へないか？』と云ふのです。承知の旨を答へて、支度をして待つて居ると、十一時頃、蔽なしの小馬車が、家の前へ止りました。直ぐプラオン氏と同乘して市廳へ行き、そこから警部長と三人連れになつて、支那町へ出掛けました、二人ともに六尺ゆたかの大男、それに四尺そこ〳〵の小女が一處に行くのですから、こつちも見物でしたらう。いよ〳〵支那町へ入つて警部長の案内で、此の家、あの家と歩きました。桑港大火のあと、燒け出されの避難民が、オークランドへ來て支那町の店開きをしたのですから堪りません、公然の秘密で女郎屋、博奕場がドン〳〵出來上りました。兎ある一軒の家へ入りますとマッチ箱を併べたやうな室が二三十もつゞいて、階子段の上り口には、『白人、日本人の昇降を禁ず』との貼札がしてありました。警部長はズン〳〵先へ立つて案内をしました、そして内へ入り日本人の女達が呆氣に取られて見て居る處に、私共を連れ込みました。プラオン氏は一人々々について、君等は無理にやらされて居るのか、或は自分の意志でやるのかと尋ねました。自分の意志なら仕方がない、無理なれば奴隷だから、米國の法律に照して解放（即ち自由廢業）さすると思ふ心でした。然し皆云ひ含められでもしたのでせう、異口同音に自分の意志ですと答へました。室は皆寢臺一つと椅子數脚、それに小さな窓、壁に三味線と云ふやうなものでした。私は生來こんな恥かしい思ひをしたことはありません。外國の牧師と、警官の前で、妙齡の日本婦人が揃つて何十人とかゝる家に居るのを見た

時の苦しさは今に忘られません。

溢れ出た醜業婦

然し彼等計り責むる事は出來きせん。海外醜業婦は内地から溢れ出たものです。公娼を認可し、男子の姦淫を不問に置く我が國から、自然の勢で溢れ出したのです。要は内地の根本的改善に待たなければなりません。公娼絶廢、男子姦淫處刑の嚴然たる法律が出來て内地から清まらなければ、決して海外醜業婦計りを取締ることは出來ないと思ひます。今日のやうに世界が近くなつて來た曉に、外面計りを繕ふとしても到底出來ることではありません。

國民教育の第一步

熊本と云ふ處は非常に男色の盛んだつた處だそうです。然るに、御維新になつてから、男色は其罪女色よりも重しと云ふ、布令が出たので、非常に其風が減少したとの話を聞いたことが有ます。我國のやうに、お上根性の強い處では、ことに法律に照らして明らかに罪を明示する必要があります。公娼を認可し男子の姦淫罪を不問に置くことは、正しく國民に、盜は罪なり淫は然らずと教ふるものです。こういふ不備な法律を設けてをいて、國民の下劣性が世界に曝露した時丈け上下擧つてアタフタしても間に合はぬ話と思ひます。法律の改善は、實に國民教育の第一步と申さねばなりません。

總選擧に際して

明治廿三年以來、今日までの議員諸氏は、憂國の士も隨分有りましたらうけれど、非常な片輪でした。それは則ち道德上の缺陷です。其證據には、國會開設以來、廿五年間、毎回缺かさず出る二つの請願があります。それは、男子の姦淫罪を問ふの一條と、最一つは海外醜業婦取締りの一條です、二つとも、今日、我が國が世界の一等國として立つに困りきつて居る問題です。然し貴、衆、兩院とも一顧も與へて居りません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

年々歳々、全國から數千名の人々の記名調印を集めて赤誠をこめ、祈願を凝らして差し出しますけれど、暗から暗へ葬られて終ひます。是れは何の爲でせうか。即ち最初の一條、男子の姦淫罪を問ふと云ふことを法律にしたらば、殘念ながら法網に觸れない議員が何人あるかと云ふ事になります。そうなつては國家が立ちながら黑つぶれせねばなりません。それ故、葬るのが當然、自然の運命と云ふ譯なのです。明ら樣に書て見れば堂々たる帝國の代議士も實に悲しむ可き人々の集合です。又此れ以上に代表者を有して居らぬ國民は更らに悲しむ可き者であります。明治は去り、大正は已に四年となりました。今日の總選擧は多少新分子の現れやうとして居るのは幸福な現象です。私は切に公私ともに紳士として恥ぢざる人物の當選を祈ります。

道徳上の軍備擴張

加藤弘之博士は、女優のこと、新らしい女のことに付き憂慮して居らるゝやうですが、ハシリは仕方がないと思ひます。それよりはむしろ積極的に中堅となる可き道徳上の常備軍を訓練し、擴張する事が必要であり、有益であり又、やり易い事ではありますまいか。道徳上の常備軍とは即ち、婦人矯風會の如き團體です。目下全國を通じて二千五百人、即ち二千五百萬人の萬分の一、萬人に一人の割合です、萬人に一人では如何にきばつても中々追ひ付きません、どうかこれを千人に一人、百人に一人まで漕ぎ付け度いものです。そうなつたら實に日本婦人も、男子と兩々相待つて、國家の半身たる義務を果たすことが出來ませう。

矯風會は最善の教育機關

今日まであらゆる會に接して見ましたが、日本婦人を教育する最善の機關は、萬國基督教婦人矯風會であると思はれます。第一萬國と云ふ事が卑屈に縮だ翼を伸します。第二基督教、これに依つて初めて、佛教でも儒教でも人間としての正當なる所を得損つた婦人が同じく神の子の自覺に入る事が出來ます。第三婦人、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

これが所謂、クラス、コンシャスネス同性相思ふの情を起します。第四婦風會、茶飲み會でない、衣裳展覧會でない、眞に良人を思ひ、子を思ひ、社會を思ひ、國家を思ふ赤誠よりして立つて道德上の掃除掛りとなると云ふ意味であつて、同一目的の爲めに働く正義の團體を形成するのであります。それ故是れ以上我國の婦人敎育に適した機關はないと信ずるのであります。

根本は婦人の覺醒

然し問題の歸する處は、婦人の覺醒です。五色の酒を呑むやうな、ドマグレタ覺醒なら、むしろ靜かに寢て居た方がましでせう。私の云ふ覺醒は、正義人道の上に立つた、神の子としての覺醒です。是れが一度び我國の婦人の胸中に輝き渡つて來たならば、凡べての問題は旭日に向ふ雪の如く解くことが出來ませう。先年加州に學童問題の起つた時、内地から來る新聞雜誌に隨分多くの方々の意見や議論が發表されました。幾多の同情や勵ましをきゝました。然し婦人の言論は一つも聞くことは出來ませんでした。子供の問題です、女子供と、朝も晩も一處にされる、子供のことです。それに何等の聲もきゝません、私は實に物足らぬ感が致しました。日本婦人は間口三間、我家の門口を出づれば、姉心も母心も失して終ふのかと、つくぐ感じた事がありました。婦人の覺醒、神は父なり、人類は我が兄弟なりと云ふ偉大なる自覺が内に湧かなくてはそんな事は、いくら云つても駄目です。自覺！覺醒！これが我が日本婦人を活す根本義と云はねばなりますまい。（三月十二日稿）

テニソンの永遠の希望

日は暮れて黄昏の星輝き
我は鮮かなる聲を聞けり
われ大海に浮び出たるとき
淺瀬の歎きなからん
日は暮れて入合の鐘の音ひびき
やがて四方は暗し
われ永遠に向て旅立んとて船に乗るとき
別離の悲みなからん
現世の境より離れて
潮は遠く我を運びゆくとき
我は淺瀬を過ぎて我が「水先案内者」を
顔と顔と相見ることを望むなり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矯風會員に考へて頂きたい問題

禁酒主義につき家庭と學校との提携

守屋東子

親としてまた姉として其兒女を小學校の門に送りましてからは、何よりも先保護者の位置として、學校の先生方と親しく御交際をすることは最も大切な事であります。多くの期待をなして日々小學校に通ふ兒童は總ての事が新らしく且正しい事であると信じて居ります。今迄は行儀も言葉づかひも亂れて居つた兒童が、いぢらしいまでに改まり、且ハキ／＼として親を喜ばせる事實は常に見る處であります。たま／＼其記憶がちがつて居ります時など、親や兄弟が訂正いたしますと「イ、ヱ學校の先生が斯う仰しやつたから」と聞き入れません。斯くまで信頼し尊敬せらるゝ教師の位置は實に重い責任を有するものであります。

△不注意な父母の言動

兒女が學校に馴るゝに從ひ、其心にもまた動作にも餘裕が出來てまゐります。其時代から友達同志で先生の字名を申たり、また其行爲に就て批評を初めるやうになります。家に歸つて習字の清書を父母に見せる際等によく其間の消息が窺はれるのであります。不注意な父母の言動は、忽ち兒女に先生をいやしめ、また不敬の念を起さしむるに至ることは決して稀れではありません。此間の利害は實に兒童教育に最も大なる損失を與へるものであります。如何にしても教師と父兄とは提携して其兒女を人とならしむるにつくさなければ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

決して好果をうることは出來ますまい。

△先生に明かに告げよ

酒害を熟知して禁酒主義に結ばれました矯風會員の家庭から、兒女を小學校に送つて居らるゝ方も決して少くはないと思ひます。其保護者である會員諸姉がよく學校と家庭との聯絡をおとり下さつて、其兒女も禁酒主義者であることを先生に明かにお告げ下さる事を實行して頂きましたならば、どの位有益な事であらうかと思はれます。近頃の家庭と學校との通信に、おりおり其保護者の信ずる宗教を明記すべしなどゝいふ項目がある書類が學校からまゐることがある際に、ぜひとも禁酒主義の家庭であることをも記入して送るだけの覺悟を以て頂きたいと存じます。

△會員の責任である

學校の開校式または新年會などの席上、酒の徳利が折詰と一緒に、參列した職員を初め會集に配付され後に開かれて遂にはチドリ足で校門を出る人々を兒女が見ます事は、どの位私共會員の主義としては苦痛であることかしれません。尤も近頃は斯うした例は少ないと存じますが全く絶えたといふ事は出來ません。永い習慣上瓶詰を配付せぬのは無禮のやうにまで考へて居る現今の有樣から申ましたならば、致し方ない事のやうでもありますが、卽ちその點を矯風し改良して行くこそ會員の責任であると存じます。

△敎師の責任

修學者の保護者及敎師が理と愛とを以て保護者會または父兄懇話會等を開催いたします際、赤心を吐露して會集に酒害を知らしめ、また敎師諸君に酒害について特に兒女に敎示せられんことを希望いたしますれば必ず敎師諸君も了せらるゝ事であらうと思ひます。酒害を知つて一家にのみ其德を止めず、他に及ぼしてこそ全きを得ることであります。それ故親としてまた姉として其通學させて居る兒女の學校敎師諸君に、此主

義を贊成して頂き、同時に警告して頂く事は此上なき效果をおさめる事であると信じます。大澤博士の酒害論といふ書物にも、學校教師の責任として酒害を兒童に敎ふる事の必要を細かに認めてあります。

△禁酒は世界の輿論

米國が四十年前すでに此點に着眼して、小學教科書の中に酒害煙害の恐るべき事を記し、兒童に敎授しました。其當時は酒害に觸れぬ兒童に酒害を敎ふる愚を笑ふといふて反對した人も多數でありましたが、婦人の一部分はあくまで奮進して遂に今日の成功を見るに至りました。今州の議員として其法律を運轉せしむる人々等は、少さき時に深く〳〵敎へられた酒害を知つて居ります爲に、禁酒會其他の有力なる規定も作られるやうになり、禁酒運動も進歩して國家の輿論社會道德の中堅となるに至つたのであります。

△害をうけぬ内にこそ

我國の酒害を一見しますと、外國の如く甚だしきものはないといふて、禁酒主義の不必要を稱ふる人もありますがそれはあまりに淺薄な考へであると思はれます。現在戸々別々家庭について調べて見ましたなら、何程酒害の大なる鐵鎚を受ておることか知れません。道側に醉ひ倒れ、または女の醉歩して居るものがない故にとて、安心し、油斷する事は決して出來ぬ事であります。吾等會員はあくまで積極的に酒害を兒童に知らしむることをつくす爲に小學校教師諸君と提携することをつとめたいと思ひます。

△鮮明なる旗色の勝利

某會員の家庭の令息で中學に通學するにも、猶母親の戒めと命令とを守り、禁酒軍の徽章を付して登校した人の話を聞きました。「初めは此の徽章を友人達から尋ねられるので困つた、然し後には皆禁酒の印と承知して聞く人はなくなつた。其爲か友達はよく酒飲みやまた其他の誘ひにあふ事があると云ひますが、僕は一度もあつた事がない」と。是非とも兒女を學校におくり初めた時から、此の禁酒主義を明かにして、教師にも友人間にも知られるやうにして行きたいものであると思ひます。

日常生活と基督教

農學博士 法學博士 新渡戸稲造

△乃木將軍自刃の際

この間も或る西洋人に會ふと、「日本人はとかく主義が貫徹しない」と云つて居りました。先年乃木大將が自刃された際、私が之れを武士の典型と稱へたと云つて、曲學阿世だとか、基督者にあるまじき事だとか云つて、日本人からも西洋人からも澤山の攻撃が舞ひ込んで來ました。然し感心したのは、同じ攻撃するにしても、西洋人のはチヤンと署名して、議論の筋道を立てゝ禮儀を失はぬやうに書いてあるが、日本人は皆匿名で、頭から罵詈讒謗を浴せかけるやうな調子で、何處を攻撃して居るか一向解らないのが多かつたのです。然し私が武士の切腹を稱讚したのは、獨り乃木大將の自刃の折計りではなく、その六七年前書いた武士道には、之れと同様の意見が記されて居ります。この事實と同様、日常の斷片的な行爲を取り立てゝ之れを批評すると、往々人の眞意を汲み誤まる恐れがあります。

△尋ねらるれば答へる程度

基督者にしても、日曜の禮拜を怠らぬとか、讃美、祈禱をよくするとかいふ事は勿論望ましい事でせうが、それ計りで人の眞價を計ることが出來ないのは申す迄もありません。私は基督者としては神の存在と靈魂不滅を信じ、衆生を憐み惠むといふ事が根本の精神であらうと思つて居りますが、神の存在といふことなどは自分の行爲にその信仰があらはれて、人から問はるれ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ば答へるが、どうも自分から進んで說いて步く事はむづかしい。これは人の性質にもよる事であらうと思はれるから、もし傳道して步るく事が出來れば、それもよいと考へるが、出來なくても惡いと云ふ事は云へまいと思ひます。靈魂不滅と云ふ事も、死に瀕しても自若として居るとか、艱難や逆境に處しても屈する事がないとか云ふ事實を見て、人の注意を惹き、何故であらうかと尋ねられれば、其の信仰を語るであらうが、常には容易に口にするのを好みません。勿論これも性質で、進んで語る事が出來る人は、それもよからうと思はれます。

△裏計り見て表の見えぬ人

人を憐み惠むといふ一事は、これ等に反して、最も手近な事であり、また目につき易い事であります。從つてその反對も目につき易く、彼れは錢を貰ひに行つても與れなかつたから、僞君子だなどゝ云ふやうになる。かやうにつけ込んで律しやうとする人には、とかく裏計り見えて、表が見えないものであります。それ故この見易い基督者の標準から、一事を以て萬事を律しやうとすると、誤まり勝ちであります。人の眞情は永い間交際して居らなければ解るものではありません。勿論初對面で、溫みのある人か冷たい人かと云ふ事位は解りませうが、見る方も對手の性質が寫るものと寫らぬものとがありますから、第一印象などはなか〳〵當てになりません。

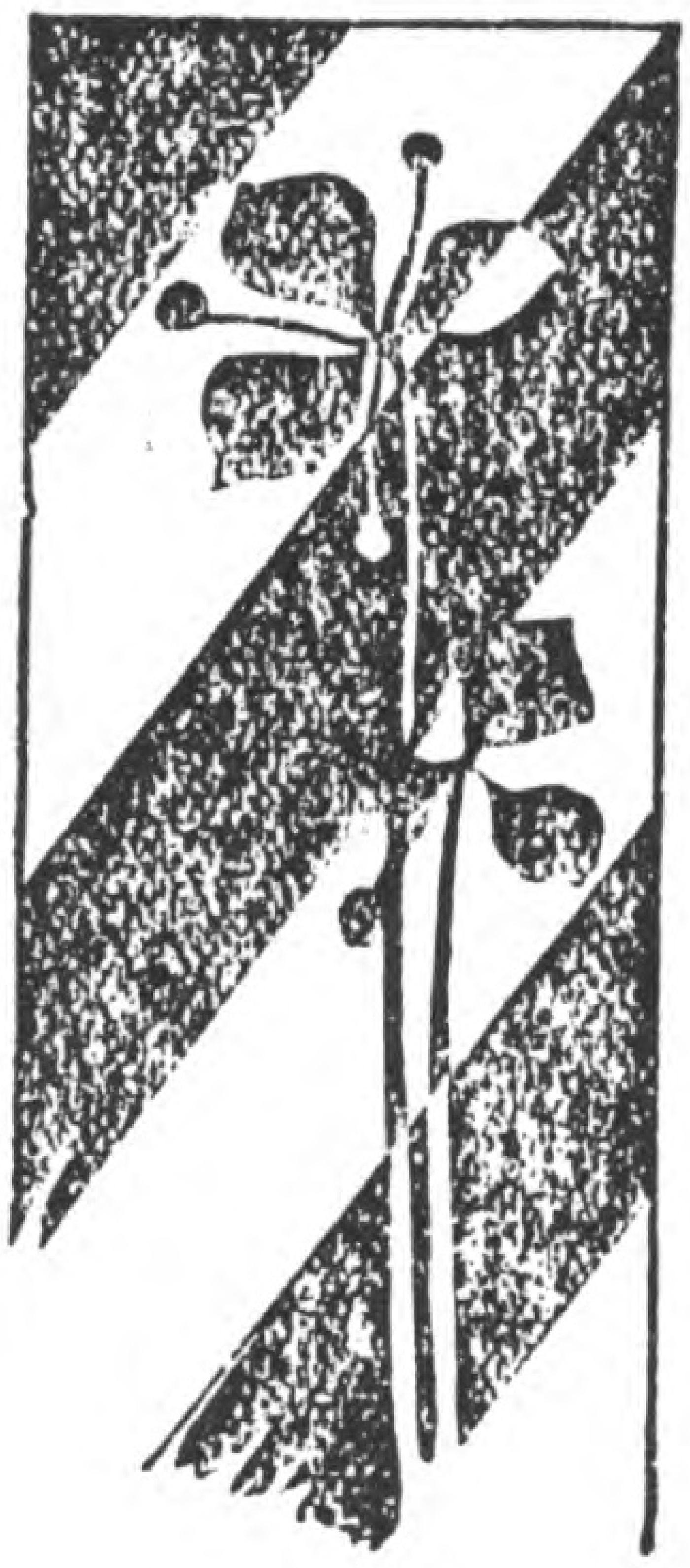
△口には云はぬ私の性質

私などは性質として、とかく口に出して云ふ事を好まないので、女中等も三年位經つて初めて私の好き嫌ひといふことが解るやうです。例へば机上の硯でも留守に洗つて置いて與れゝば、「どうも奇麗になつて氣持ちがいゝな」と云つて褒めるが、洗つて置かなくても決して叱りもせず、一年でも二年でもその儘になつて居やうとも、「洗つて置け」とは云ひません。それ故洗つて置いて、褒められて始めて私が洗ふのが好きだと

いふ事が解るのです。昨年の夏も盛岡で足に怪我をして病院に入りますと、其處の院長さんが、「私は貴君に大層學んだ」と申しますから、「それは何です」と云ふと「私はとかく好き嫌ひを云ひ過ぎて困るが、あなたは何んでも良いと云つて、痛いとか、苦しいとか、嫌いだとか云ふ事は一言も云はれない」と申したことでした。

△基督の精神と態度

私の口に出して說明や命令を云はぬのは、敢へて良い事ではなく、使はれる方になつたら、一言云つてくれゝば解るものをと思ふかも知れません。然しそれが性質です。かやうに性質によつて同じ信者でも表面丈けでは、現はれ方がいろ〳〵に違ひませうから、互に其の精神を汲む事を務めなければなりません。基督もかの姦淫したるマグダラのマリヤを民衆が集つて、石で打たうとした時に、「汝等のうち罪無きもの、之れを打つべし」と仰せられたやうに、基督の標準から云へば、姦淫しない者は恐らく一人も無いのであります。それゆゑ何事でも深く精神に立ち入つて見なければ、行爲の眞意は解らないもので、もし表面でのみ基督者の資格をきめるやうになつたら、其處にも此處にも同じ型の人間がごろ〳〵と出來て居るのみで、この世の中は定めて無趣味、殺風景になつて終うであらうと思はれます。基督者は人の行爲を批判するに當つても、また自ら修養するに當つても、型に捉はれた誤つた解釋から逃れて、基督が事に處し給ふたその御精神と態度に學ぶ事が必要であると思はれます。



安きに馴るゝな

森村市左衛門

△國家の興廢

世界各國の興廢の跡を見るに誠に恐ろしいものがあります。榮枯盛衰は獨り人間の上のみならず、國家の上にも轉々と移り巡つて居ります。今から數世紀の後ち、我が大和民族はどうなるであらうか、思ふて今日を省れば、實に危機一髮の間にあると考へられます。第一に國民の身體の衛生は如何でありませうか。御承知の通り露西亞は禁酒令によつて、擧國酒を廢し、英米も亦競うて禁酒を勵行して居ります。近頃、私の店の番頭が米國から歸つての話に、紐育では酒を飲めるが西海岸に來る迄、汽車の通過する各州、禁酒令の布かれた地が多くなつて、殆ど酒が飲めなくなつたと申しました。然るに日本では今日なほ目出度いと云つては酒を飲み、御苦勞だと云つては酒を出すといふ有樣で、金をかけて毒を強ひるといふ有樣です。

△飲酒の弊風

先頃野口米次郎氏の話に、氏が倫敦に滯在中、友人が「毒を飲みに行かう」と云ふから、隨いて行つて見ると酒屋に入るのであつたと申しましたが、飲みながらも毒と感じて居る丈け、またたのもしい處があります。然るに日本ではよほど智識ある階級の人でも、未だ酒が毒だと云ふ事を、餘り知りません。もしこの儘に過ぎて行つたら、酒丈けの爲めにも、國家の滅亡を招きはせぬかと安じられます。慶應大學の教授向軍治氏が、永年學生を教育して居つて、これは有爲な青年だと賴もしく思つて居るものが、大抵中途でいけな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

くなる。不思議に思つて家庭を調らべて見ると、親が飲酒家であつて、その酒毒を遺傳して、子供は成長の後頭腦が惚けて終ふと云ふ事を發見されたと云ふが、世界列強が禁酒する間に立つて、この弊風を改めなければ、恐ろしい結果を生むことにならうと案じられます。

△社會根底の革新

我が國も維新の改革によつて、德川三百年來の安逸の風を破つたが、なほ惰力は容易に改まりません。外面こそ丁髷がフロックコートになつたが、政治に於ても國民の思想に於ても、尙舊來の面目を一新するには至りません。維新に際して、一介の貧書生が風雲に乘じて、高位顯官に昇り、或は巨萬の富を成したりした者が、漸くにして安きに馴れて、丸で違つた人物のやうに惡くなつて終ひました。それ故歐米の紳士が道樂にも慈善事業に其の財を抛つ時に、日本の顯官富豪は自分の帳面に金の數字の殖えるのを樂しむといふ、淺ましい心情に陥つて終つたので、社會の根底に革新が行はれずして今日に及んで居ります。人間の安きに馴れるといふ事は、一番恐ろしい事であります。何人に限らず、小成に安んずる事なく、この身體を街に叩きつけて、どこ迄も正直に、忠實に働らく國民にならなければなりません。

△私の日常

私が毎朝荒繩で全身を擦ると聞いて、或る人が御老年の貴下には、少し亂暴過ぎはしますまいか、若しもお身體に障るやうな事はないかとお案じ申すと云つてくれました。然し多年かやうにしきたつた私にとつては、荒繩も手拭と何の違ひはありません。丁度貧乏人が貧困で擦られて意志の強固な人間になり、金持ちは羽二重で撫でられて、遂に抵抗力を失つて終うのと同樣であります。少し計りの成功に、安きに馴れて、奮闘的な人格を失つて終うことは、誠に惜しいことゝ思ひます。衣服でも私などは御覽の通り木綿着物に前掛

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

といふ扮装で、外出の折りはこの前掛けの上に袴を着けて、日本全國どこでも歩きます。嫁に一間位の反物を買つて來て呉れと頼みますと、も少しよいのでないと、却つて御損ですなど〻申される位で、貧乏な折、木綿着物計り着て居たので、今でもどうも木綿が肌觸りがよいやうです。旅行に出て宿屋で絹夜具を出されると、氣持ちが惡くて寢付かれないで困ります。

△苦は樂の種

子供等にも昔を忘れぬやうにさせ度いと思ひまして娘が嫁ぐ折にも、昔私が大道商人をして居つた折の記念にと、露店に私が坐つて居る處を描いて貰つた繪がありましたから、之れを持つて行け、親はこのやうな昔もあつた事を忘れずに、決して緩んだ心や、驕ぶつた心を持つてはならないと申し聞かせました。然しいくら口で云つて聞かせても、自分で額に汗して勞働した經驗がないと、眞實に世の味も解らず、彼れ等の懷に入つて居る金は、贋造の紙幣と何の違ひもない憐れなものであります。この世の中の苦を苦とするやうでは、まだ駄目です。苦は樂の種で、苦勞の中に喜ぶやうにならなければなりません。

△眞人間を作るには

一國の中にオイケンとかベルグソンとかいふ人は極く少數でよいので、また少ながるべきが當然でありますから、國家の教育ももつと役に立つ人間を作るやうに改まつて來たらばよろしいと思ひます。智識よりも眞人間を作る事に重きを置いて、嘘をつかず、自分の生活を掘り出して行くやうな奮鬪的の人間が多くなる事を希望します。人間を作る事はどうしても宗教、殊に私の見る所では基督教によるより外にないと思ひます。さうして國の土臺を搖がぬ様に築いた上に、眞實の文華は輝き出づるのであつて、お互ひに我が國家の萬歳を祈らうと思へば、其處に注目して、一歩一歩積んで參りたいものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

露國禁酒令の良果

アール、エス

昨年八月十一日露國に於ける禁酒令の斷行は、嘗て千八百六十一年三月五日亞歷山第二世の農奴解放の英斷と共に、近世露國文明史上の二大著明事實と云つてもよいので、最多數の人々の最大福祉の爲めに貢獻する所は、蓋し尠くはございません、茲に右の禁酒令に關し、露領沿海州總參事官スハーノフ氏の最近浦鹽斯德に於ける談話を聞きますに、其の實施の效果は、誠に顯著であります、先づ

個人の家計の改善

が行はるゝに至つたことは著しい事で、從來西伯利亞地方の賤民の常として、飲酒を以て無上の慰藉快樂とし、亂舞醉興に耽つた結果、業を廢したり、職を失つたりして、終に妻子を捨て、自ら路頭に迷ひ、或は身を殺し、窃盜を働き、人を害して、遂に刑事上の罪人となる者が殆ど數ふるに遑なき程でありました。それ故毎年十一月十二月の頃になると僻陬邊境は勿論警察の力の完全に行はるゝ市街地でも、尙右に述べたやうな刑事犯罪が著しく其の數を增し、公安の脅かさるゝ事は非常なものでしたが、昨年に於ては右の犯罪事實は、年來の範例を破つて、著しく減少したといふのは畢竟禁酒令勵行の結果、職工、勞働者の風習が一變し其の地位の改善せられた賜物と申さねばなりません。次に看過す事の出來ない事は

國民の貯金と生產力の增進

した事であります。露國全般の預金高を見るのに、前年の同期に比し、其の額が五割方增加し、貿易は內外共に戰爭の影響を蒙つて、萎微せるに拘らず、尙このやうな貯金の增額を見たのは、一に國民全般の廢酒に伴ふ贅費の節約せられた結果と申す外ありません。之れを沿海州のみに就て云ふ時は、貯金は實に十割の激增であつて、之れが爲めに昨年九月十五日大暴風雨は本州農作物の最大原產地であるニコリスクを襲ひ、被害が頗る大きかつたに拘らず、農民の打擊は意想の外に甚だしからず、反つて其の缺損を償つて居ると申す

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のは、廢酒の効果に歸する外無いのであります。

犯罪人の減少

も亦著しいものであります。之れを浦鹽監獄のみに就て見ても、毎年十月の頃から犯人は次第に増加し、翌年の一月に至つて、其の絶頂に達して、八百七八十名を算し、獄舎狹隘の爲めに、各官房が定員以上を收容しなければならない例です。然るに今年は之れに反して一月に於ても其の數僅に三百四五十名に過ぎなかつたので、獄舎差入物請負業者が其の收入の減少を喞つて居るのは、寧ろ笑止に堪へぬ事實です。當市は此の期間に於て、夜間寂寥の街上では殺人犯の續出したのは有名な事でありましたが、今年は此の種の犯人は僅に一二名に過ぎなかつたといふのも、悉く廢酒の結果と云はなければなりません。

製造工業に及ぼした影響

露國人民が冠婚葬祭に際しては勿論、平時も彼の強烈なウオツカを愛用するのは、世の洽く知る所でありますが、下級民は殊に多く之れを飲用し、爲めに其勞働力を減ずることは甚だしいのです。今一年間の勞働者休養日を見るのに、日曜日五十二、祭日三十五、合計八十七日ですが、之れ等の休日には彼れ等は常用のウオツカに溺るゝので、其の翌日は前日の酒に賊せられ倦怠の爲めに殆ど半休の姿となります。それ故八十七の休日の各翌日は半休として、其の半數四十四日の休日を生ずる割合で、總計百三十一日となり、殆ど一年の三分の一強は休日となる譯で、工業上生産力の缺乏は寒心に堪へたるものでありました。然るに今や禁酒の結果、四十四日の半休は全然半日となつたので、就業二百七日に對し、生産力は實に一割五分餘の増加を見るやうになりました。沿海州の採金量が昨秋特に増加したのも、ウラル方面に於ける採鑛業の發展も悉く右の理由に基くもので、國庫が禁酒によつて起つた莫大の收入減少を償ひ得たのも、當然な事であります云云と。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の愛好者

スットネル夫人

紫嵐

○近世に入つてから思想を以て全世界を風靡し、歴史に大變動を與へた偉人は尠くないのですが、此中に萬綠叢中の紅二點とも稱すべき二人の婦人があります。一人はかの「アンクル、トムス、キャビン」を著はして、奴隷制度の慘憺たる有様を描いたストウ夫人であります。米國の志士が此の筆に動かされて奴隷廢止の布告を出し、英國が此の事に由りて奴隷廢止に反對した南軍に對して國家の承認を與へなかつたのは、有名な歴史家も認めて居る事實で有まして、人道上最も殘忍なる奴隷制度が其の跡を絶つに至つたのはストウ夫人の功績與つて力ありと謂はねばなりません。此の書が世界各國の語に飜譯せられ、今日に至つて嘖々たる名聲を有することは御承知の通りであります。今一人は卽ちスットネル夫人でありまして「デイ、ワッフエン、ニーダー」(武器を捨てよ)の一書を著はして、全世界に戰爭の慘害を說き、一說には露國のニコライ皇帝が、萬國平和會議の開會を首唱せられましたのは、多分此の書に感動し玉へる結果ならんと申します。若し之れを事實でないと致しましても、此の書を讀んで泣かざるものは人に非ず、非戰論者と爲らざるものは異人間でないと言はるゝ程であります。又或學者の申しました通り、今後五十年を經れば世界の人類が何程の恩を此書に負ふてゐるかゞ解るだらうと存じます。

○スットネル夫人は、墺國元帥フランツ、フオン、キンスキー伯爵の娘でありまして、千八百四十三年卽ちザット七十年前に生れました。此の平和の偉人が、今度の大戰亂の原因と爲つた墺太利に生れ、然かも軍人の娘であつて非戰論を唱へ、永眠すると殆ど同時に、大戰亂の動機たるセルビア事件が起つたのは誠に不可思議の因緣であります。まだ一つ不思議な事は、夫人が

花の如き少女の時分に、最愛の所夫たるべく約婚をしたのは、アドルフ、ウイトゲンシユタイン公爵で有ましたが、此の若い貴公子は結婚前に無殘にも、春閨夢裡の愛人を遺して戰場の露と消えました。是れは不思議と言ふよりも、偶後年に夫人が、非戰論を唱へた事の偶然でないことを暗示するものと言つて可いのであります。尤も軍人の娘として夫人も少女時代には、白馬銀鞍の貴公子を好んだのは當然であり。且つ夫人が眞に、非戰主義に感憤したのは餘程後の事で有ます。

○

斯の如く鴛鴦夢未だ圓ならずして、此の嬋娟花の如き乙女は、早くも人生の悲慘を悟りました。併しかくてあるべきにあらざれば、千八百七十六年にグンダール、フオン、スツトネル男爵に嫁しましたが、此の人は千九百二年に逝くなりました。夫人は元來多少文筆の才がありましたので、家事の傍ら小說だの、物語りだのを作りましたが、初めは別に、平和主義を主として書いたものではありません。勿論それ程痛切に、非戰論の正しい事を感じて居なかつたのでありませう。其の證據には千八百六十六年の墺太利の戰爭にも、千八百七十年の普佛戰爭にも、夫人は極めて冷淡でありまして、後ちに至つて其の當時の沒交涉の態度を非常に悔い、且つ耻ぢたのであります。故に夫人が戰爭の慘害を悟つたのは、實際之れを目撃したからではありません。此の點では、夫のストウ夫人が實際奴隷の間に生活して、其の無殘なのに感激したのとは、些か趣を異にして居ます。亦かのトルストイ伯の名著『戰爭と平和』が、伯自らの實驗を基礎としてゐるのとも違ふ點であります。然らば如何なる經路で、スツトネル男爵夫人は平和主義を信ずるに至りましたか、之れをお話するには是非共、今一人の、近世平和運動の偉人を御紹介しなければなりません。即ちアルフレッド、ノーベル博士であります。

○

ノーベルは、熱烈なる平和主義者でありまして、有名なるノーベル賞金を設けて、世界の文運に貢獻した

學者に酬いて居る人であります。夫人が此の人に逢つたのは偶然の出來事でありまして、或る新聞の廣告に『秘書兼家事取締に適する婦人を求む』とあるのを見附け、外に收入の途もなく、財政困難の折柄でありましたから、早速廣告に應じました。是れが此の平和の二大偉人を結び付けた筋道であります。

夫人がノーベル博士に雇はれた當時、博士は世の中から戰爭を絶滅せしむる方法について、色々考案を凝らして居りまして、特に、最強力の爆發藥を發明せんと苦心して居ました。卽ち之れを用ふれば、敵も味方も到底其の威力を防ぐことが出來ぬ爲に、戰爭の無謀なることを悟り、從つて、世界は永久の平和を見ることが出來やうと考へたのであります。斯の如くにして博士が一生懸命に發明したのがダイナマイトで有りますが、此の強力なる爆藥は、博士の豫期と異なり、戰爭にも、平和にも最も有益缺く可らざるものとなつて然も戰爭を終める程の結果は來さなかつた。併し博士の秘書役たり、家事取締の雇人たるズットネル男爵夫人は、不知不識の間に、博士の人格に感化せられて、人類間の戰爭が最大の惡事たること、人心に平和主義の種を植ゆることは、何よりも必要なることを衷心より悟りまして、世界の平和の爲め、身命を抛つの覺悟を極めるに至つたのであります。

○

夫人が後年(千八百九十年)に、其大著『ディ、ヴツフエン、ニーダー』を出し、居然として世界の人心を感動せしめた起源は、實に、其の恩人たるノーベル博士を知つた時に在ります。博士も亦此の裙釵の亞流を以てして、非戰の主義を唱へた勇敢なる平和の使徒に對して、ノーベル賞金を授與して酬ゆる所がありました。蓋し、夫人が一たび此の主義に殉せんことを覺悟しましてからは、口に筆に、機會だにあらば、平和主義と非戰論とを唱へ、如何なる反對をも迫害をも物ともせずに、奮闘しましたので、財政は窮乏の極に達し、身を支ふるの資きさへ無い事もありました。ノーベル賞金は丁度かゝる時に、夫人に與へられましたの

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

で、夫人は感歎之れを久しうして、益々人類永遠の平和の爲に、餘命を捧げんとの決心を堅うしました。斯の如くにして夫人は、ベルヌの萬國平和局より發行する機關雜誌の記者となり、益々論鋒を鋭くして歐洲列國の軍國主義に反對しました。此の雜誌は夫人の名著に緣んで、矢張り之と同じ名前を附けてあります。

○

後年夫人は亦、カーネギー平和財團の顧問として、同じく平和の大道を宣傳へました。永眠の前々年、卽ち一昨々年は米國に於て六ケ月間、到る所に、平和主義の講演を致したのであります。此の時は丁度バルカン戰爭の當時でありまして、夫人の故國墺太利では、開戰論者の叫聲が喧しく、米國に在る夫人の許へ來る手紙は、どれも此れも、墺太利の軍人から、夫人の說を罵倒したものでありました。夫人は、極力墺太利の戰爭に參加す可からざることを說いたのでありましたが、中には是れは人類の文明を退歩せしむるものであると言つて、正面より攻擊したのもありました。

○

兎に角、何處の國でも戰時の非戰論ほど、反對と迫害とを受けるものは有りません。如何なる眞理でも未だ曾て迫害を受けずに、世人に認められたものはないのであります。ルッテルは破門され、ハッスは燒かれガリレオは獄に繫がれました。或は總ての眞理の前には、十字架が橫たはつて居ると申してもよいかも知れません。此の場合に夫人の進むべき道は、人を恐れず唯其の主義と共に斃るゝ迄進むあるのみでした。而して、夫人は實に、鐵の如き意志を以て終り迄、其の主義を力說したのであります。『討てや懲せや』といふ軍歌を人と共に歌ふよりも、國人の、否世界中の反對を受け乍ら、獨り『戰ふな』といふ平和の說敎をする方が、何れ程餘計、勇氣を要するか說明する迄もありません。廿世紀は婦人の世界であると申ます。恐らく今は狂氣の沙汰としか思はれない英國婦人の參政權運動も、此の世紀の終る迄には成功して、世界の文明國は多分、皆婦人に參政權を與へるでありませう。戰爭に

於て、最も發言權を持たないのが婦人であり、戰爭の打擊を最も深く受けるのが婦人であります。一發の水雷に依つて五百の未亡人が出來ます、一隻の戰鬪艦を儉約すれば、東洋第一の中央停車場が七つ位建てられます。今は慰問袋を作る事が婦人の急務であるかも知れません、而し此の戰亂が終つて、世の中が再び其の最上の智惠と智識とを盡して戰備を整へ、軍備擴張、師團增設の軍國主義に心醉する時こそ、幾多のスットネル夫人が出て、是非とも平和主義、非軍國主義を唱へなければならぬ時であります。

○

スットネル夫人は左程の天才でもなく、文學者でも有ません。滿腔の熱魂を文辭に托した生來の詩人ではありません。唯、何の權威にも便らず、自己の正義と信じた所に、飽く迄忠實に、世界の婦人に代つて奮鬪した一個の・偉大なる平和の使徒であります。我れ等の愛する日本國の安全の爲にも、進歩の爲にも、最善の方策は、我が國が率先して平和主義、非軍國主義を執るにあります。之れ迄歐米の摸倣にのみ汲々たりし我が國が、眞に大なる新機軸を出して、世界の文化に貢獻し得るの途は實に此に在ります。而して六千萬人の屬する各の家庭に於て、此の信念が主婦たり、又は賢妻良母たらんとする婦人を通じて、深く博く、普及する曉には、日本の家庭から出發して、世界の人心を改造する事が出來ます。之れは必ずしも空想とは申されません、勿論之れで、戰爭が止み得るか否かは疑問でありますが、少しでも戰爭の機會を尠くし、成るたけ其の發生を止むるの效能は必ずあります。而して、此の事が行はれるならば、スットネル夫人も黄泉に於て、日本の婦人に感謝するでありませう。（完）

◎油川とく子夫人逝く

弘前婦人矯風會の爲め、十有餘年一貫して盡瘁せられし同夫人は、過般來病魔の犯すところとなり家族の懇ろなる看護と、會員一同の熱き祈りもその甲斐なく、三月三日遂に昇天されました。夫人は天資柔和にして極めて謙遜に、且つ同情に富み、事に當るや、常に勞は自ら取りて功を人に讓るといふ風でありました。夫人を失ひたる弘前婦人矯風會を始め、わが矯風會は、一大缺陥を招きましたが、其の美徳は必ずや本會の上に永久に生きて、朽つる折りは無いと信じます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海に來て

梅田きよ子

春の海の眞蒼ないろが、なんとなくゆつたりした感じを與へるのを懐かしみ乍ら、小田原へやつて來ました。避寒の客は大かた歸つてしまつた頃のがら〳〵になつた宿に着いたので、俗な温泉場のにぎやかさは全く無くなつて、恰度自分のかくれ家にでも來たやうな自由と靜寂とを嬉しく思ひました。

東京に居ますと電話の鈴がしつきりなしに鳴るやうなのも一層氣せわしく思はせますし、それにお客を受けたり外出したりして、毎日休む間のないやうなあわたゞしい暮らしかたが、神經を尖らせたり疲らせたりするばかりなので、はやく逃げて來やう〳〵と思つて居ますうちに、一日々々と延びてとうたう温かになつてしまつたのです。けれど却つておくれたいまの方は幸福がありました。

私は久し振りで海をみた時なんとなく晴々した氣持に成りました。さうして都會の針のやうなちく〳〵と小さく細かい刺戟に馴らされた身は、雄大な自然の姿に接すると、その懐に抱かれるやうな嬉しさを感じますが、それと同時にいかにも自分のみすぼらしい、いぢけた日陰もののやうな格好が、堪らなく厭になつて恥かしくなつてしまふのです。

毎日濱邊の砂の上にねころんで、おもちやのやうな小さな船が浮んで居る沖を眺めて居ますと、とげ〳〵しい都會の生活や、その周圍に湧きあがる出來事などが、もう遠い昔の夢のうちにみる話のやうに思はれて來るのです。さうしてそれに就て泣いたり、笑つたり怒つたり、喜んだり、または馬鹿にしたり、悧巧がつたり、そんな活劇をやつて居る仲間に自分も入つてそ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の一と役をつとめて居たかと思ふと、自分の過去の姿をそつと振返つてみて、ほんとに氣の毒になつてしまひます。

來る日も〳〵、あかず海を眺めて居るうちに、私は魅せられてしまつたのか頭腦がぼつとしてしまひました。恰度それが暗闇から不意に明るい場處に出た時に一時何ものも見分けられなくなるやうに、只ぼつとして了つたのです。何事も考へやうとする事もなく、また浮んでも來ないのです。それに東京から送つて來る友人の手紙抔が、違つた世界の事のやうに思はれて、そのかへしを何と書いていゝかも分らないのです。さうしてこちらへ來るまでは波打際の砂の上に立つて居るやうな、足許のあぶない氣持がして落着かれない感じがありましたが、いまはしつかりした巖の上にあるやうな、強い自分の世界を見出したのです。けれどまだその上に立つたといふ丈けよりほかに何事も考へられないのです、只ぼつとして居るばかりです。

この狀態がいつまでつゞく事でしようか。いまはそれを深く追究しやうといふ氣持にもなれませんが、只しみ〴〵と自分の生きて居るといふ事に、非常な愉快を感じて居る事だけは確かなのです。海は私にとつて大切な戀人なのかもしれません。

（大正四、三、一五）

急性熱性病をマッサージにて治せし實驗

中村松乃

これまでいろ〳〵の病氣をマッサージにて治療致しました事は婦風會員の方々もほゞ御承知でゐらつしやいますが、熱性病や結核の病氣には手を出さなかつたのでございます。處が先日宅の十三歲になる男兒が急に發熱いたしまして、醫師の診斷によると、どうも「チブス」に近い樣であるとの仰せ、又私の友人にも相談致しましたら、やはり同樣の御答でありました。とりあへず熱を下る療法を致しましても、子供が頑固で、申す通りになりません。それに醫師からは只々安靜に〳〵と申されますので、どうも自分の思ふ丈けの治療法を施す事が出來ませんでした。然し此の儘に捨て置ては病勢も進みませうし、自分も研究して見たい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と存じましたから、その子供に「今度母の思ふ通りの療治をして、若し身體を失ふ事が起つても、それは却つて研究のためであつて、將來は人の爲になるのであるから、どうかよく承知をして私の云ふ通りになつて貰ひたいと申聞かせました。

子供は承知いたしまして、以前と變り何でも私の致す療治に任せました故、自分の考へ通りに救命マッサージの法を間斷なく實施し、食物もやはり適當と思ふ物を擇らへて與へました。その內次第に熱も下り、殆んど十日間で全治に近くなりました。

チブスの診斷は初期にはなか／＼確定し難いものである事は醫師のよく申される事でありますが、この初期の診斷について私は今度餘程注意して研究を致しました結果、非常に得る處がありました。之れによつて見ますれば傳染性の熱を初期に下る事が出來、又た之れ迄自分の範圍外にあつた病氣も治療が出來ると云ふ事を想像致します。勿論只一人の例では發表致し兼ますが、今後充分に研究いたしますなら、どれ丈の幸福を人樣に及ぼす事が出來ませうかと喜んでをります。

▲追加　前號「按摩(マッサージ)の仕方」の部に載せたる記事は中村松乃女史口授の大要につき左樣御承知願ひます。(藤井)

或る日の夕餐　木村鑑井子

▲**野菜スープ**　人參一本(小)、玉葱二ツ、馬鈴薯七ツ、(極小)牛乳二合、バタ大匙一杯、鹽小匙二杯。

先づ野菜の皮をむき、細かく切りて水に浸し置き、人參から茹でゝ、之れが軟くなりたる時、玉葱、馬鈴薯も共に入れ、能茹でゝ、茹でこぼしの汁も共にうらごしに掛け、鹽とバタを入れ、後に火に掛け、牛乳を入れ、直におろして出す。之は最初茹でる時に水で分量丈の加減をしておく方よろしく、後に湯を人數丈入れても差支はありません。

▲**ミートキャベヂ**　牛肉(引肉)一斤キャベヂの葉五枚玉子一ッパン屑、バタ小匙一杯、牛乳少々、鹽小匙二杯、胡椒適宜。

竹の皮の儘で肉にパン屑を混ぜ、玉子、バタ、鹽を入れ、堅ければ牛乳又は水にて少しゆるめ、最後に胡椒をふりかけ、五ツに分けてキャベヂの葉五枚に包み、木綿糸で三ヶ所許り止て鍋に入れ、ひた／＼の水で能く煮てキャベヂが柔かくなりたる時、バタ少々入れて味ひよくする。又煮汁はグレビーを作り、皿につけた後、肉の上に掛ければ一層味よくなります。(グレビーはメリケン粉を煮汁で溶かしたものです)

▲**附合には**　青豌豆かマッシポテトーがよろしく、青豌豆は罐詰のものなれば、罐の水ごと茹で、後水をこぼしてバタ小匙一杯、鹽少し入れて温めて出す。

マッシポテトーは馬鈴薯を七ツ位能洗ひ、皮ぐるみ茹、すぐ茹こぼして皮をむく。こうすれば少しも無駄が出ません。これをすりこぎにてよく潰し、其の中へ玉子一ツ、バタ小匙一杯と鹽と胡椒をふりかけ、火にかけて能くまぜ、前の肉の傍につけて出します。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各地通信

本部

大正四年三月一日(月)午後より本部事務所に於て常置員會を開く。小崎千代子氏の司會にて左の件を議す。

△本年四月一日より三日迄三日間、京都市同志社女學校に於て開かるゝ第二十三回大會の會場書記として安中花子氏を願ふ事。

△右に就き東洋英和女學校々長に其許可を得るため手紙を出す事。

△京都婦人矯風會よりの請求により、桑港博覽會副總裁瓜生男夫人に宛て日本より藝妓を渡米せしめざる樣注意を乞ふため、手紙を送る事。

△デビス孃の御兩親が日本事務所のためとて集められたる金子につき、禮狀を出す事を杉本鉞子氏に願ふ事。

△小橋三四子氏にあて、本會に關する或る記事につき、感謝を述ぶる事。

次に左の報告ありたり。

△守屋東子氏は神戸の女子神學校に招せられて講話をなされし事、及び京都婦人矯風會のために大會準備の補助に盡力せられし事。

△青年部々長杉本鉞子氏はこの度麻布の青年部解散の事を話さる。但し同部は今回女子青年會に加入せられたるも、矯風部のため、特に力を盡さるゝ方針の由なり。

大會に提出すべき議題の報告は左の通り

一、大會費と義務金の名義を變更して單に「義務金」となすの可否(提出者小崎千代子)

二、課を合併し、副課長を廢し、同時に委員を置くの可否(提出者守屋東子)

三、本部事務所維持費として毎月一人壹錢宛を本部會計に納むるの可否(提出者荒井桐月)

四、萬國本部へあて杉本、守屋兩女史の働きに對し大會より謝意を述ぶるの可否(提出者藤井かう)

當日の出席者は矢島、岩村、杉本、守屋、木村、小崎、スペンサー、古田、多田、大關、松宮、井深、藤井の諸氏なり。

神田

大正四年三月二日午後二時より神田區四小川町諸聖徒教會に於て、神田支部の例會あり。矢島、杉本、藤井の三氏は本部より出席せられ、落合てる子氏の司會にて矢島氏は「現代に於ける基督教婦人の使命」と題し有益なる講演を述べらる。次で杉本鉞子氏も一場の感話を與へられて後、事務會に移り、書記及會計の報告は異議なく認めらる。大會に出席する代員を小宮會長に願ふ事とし支部の事業として、衞生、教育、俳の課を置く事に一同舉手贊成し、次の集會を衞生課となす事に決す。

藤井かう子氏は本年の大會に關する事と例會を可成規則的に進行せしむる樣注意を與へらる、各支會に委員を置く事の可否については時間に限りあれば延期とし、一同主の祈を以て散會す。出席者約四十名。

麴町

大正四年三月八日(第二月)午後一時より本部事務所に於て料理研究會を開き木村鎧井氏の御好意により有益なる研究を終りて例會に移る。矢島會頭の司會にて前回記錄、會計及維持會費の報告は異議なく承認せられ、本年の大會に關し、藤井かう子氏の說明あり。出席すべき代員二名に就きて希望者は會長に申込む事と決す。出席者は矢島、中村、甲斐田、加藤、宇佐、北原、橋樋口、徐、川崎、栗屋、山室、岩村、藤井の諸氏なりき。(書記代藤井かう)

水戸

大正四年二月十三日午後二時より備前町友會堂に於て例會を開く。會長司會の下に禮拜を以て始め、後ち事務に移り、書記會計及各課の報告ありたり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

△教育課は數種の本の寄贈されし事、掲示板調査の報告並に婦人新報二月號を照介せられたり

△母の課は姙娠中の心得と題したる小冊子を會員に配布し、又三名の會員に出産祝狀を出したる事。

△衛生、遺傳課は人生の禍根と題する小冊子の中より結核豫防法につきて語らる。

△法律課は英、米、露における禁酒運動に關して。

△花の課は水戸婦人矯風會の名刺を造り、之れを使用する事。又各會員より一ヶ月金壹錢の寄附を仰ぎ、費用にあつる事。

次に役員會の報告あり。次會は泉町浸禮教會に於て開く事。

當日の集會は花の課の主催なりし故、有志の同情に關しての合唱ありき。右終りて武田牧師より「家庭に於ける同情」に就きて講演を伺ひたり。出席者二十七名(書記鈴木すゞ子)

札幌

大正四年二月十八日(第三木)午後一時半より獨立教會に於て傳道課の集りを開く、課長御病氣なりしを以て佐々木姉代りて司會せらる。次に辻秀子先生は「傳道」と題して我等神に召されたる者の重き責任につき述べられたり。終りに石澤姉の感謝の祈ありたり。來會者二十八名(書記佐々多都子)

筑前若松

本部傳道課長古田とみ子氏よりの御指示に從ひ、掲げられたる題に基き三日間、毎日午後二時より(十五日三輪姉宅)(十六日木村こま子姉宅)(十七日海野てつ子姉宅)前記會員の御宅に打寄り祈禱會を開く。三日間共日頃の例會より多くの姉妹方出席せられ、各自交る／＼熱誠なる祈禱を捧げらる、或時は一人の方が矯風事業の如何に社會に大切なるかを自ら經驗せられし苦き立場につき涙ながらに祈られし折には出席者一同も同情同感にて一同涙にくれぬ、斯る有樣にて三日間多大の惠と力と望みと勇氣を與へられ候、實に祈りほど力のある者はあらじ、大正四年の初めに日本全國の會員が斯く心を合せて祈りたる事は何とも嬉しく當支部に於ても當年はたしかに此の祈によりて目を覺まされ、この後は主にのみ十字架を負はせまつるべきか、我等會員は死に至る迄十字架を負ふてこの重き使命を果すべき事を信ず(原かめ子)

芝

大正四年三月十一日(木)午後二時より杉本鉞子氏宅にて例會を開く。井深花子氏の司會にて前回の記錄、會計の報告は異議なく承認せられ、本年京都に開かるゝ大會には二人の代員を出す事を決定して後會員各自の感想談ありて愉快に散會せり(書記杉本鉞子)

小石川

大正四年三月十一日(木)午後二時より指ヶ谷町八十四、福音教會にて例會を開く。パンフハインド女史の司會にて田山せい子氏は之迄當支部は毎回本部よりの援助を得て例會を開きしも、以後はますます發奮して會員各自がこの會を發展せしむる事に務めたしとの意味にて勸話せらる。會計の報告中義務金及大會費につき協議の結果、右は特別に集金をなし、通常會費の剩餘は働のために支出する事に決す。書記の報告につき以後は一度全會の承認を經たる後婦人新報に掲載する事の可否を相談せしも、婦人新報と支部の記錄とは全然別に保存すべきものにして、支部の記錄には例會當日に起りし事柄及び出席人名をも一切記載し、次會に訂正すべき點は再た其事を追加削除すべきなり、然るに婦人新報は支部の例會の概要を承知するために記載するを主とし、例會席上役員の變更等に「就ては早く本部に通知せられん事を希望するが故に次會の例會にて訂正を得る迄延期する時は事務の澁滯を來たすの恐れありと本部書記より注意ありたり。斯くて會費の集金に移り大會に出席する代員を支部長の外二名と定め、人撰は支部長に一任する事とせり。次に藤井かう子氏は書記に代

りて本部より送り來れる大會に關する印刷物を朗讀せられ、尚ほ會員より書記に希望する事は本會の創立前（城北支部と名稱せし當時）の會員數と北後の會員數其他本會に關する記事を記して大會に出席する代員に渡されたしと田山氏より御話あり。

守屋東子氏は此の支部の働として女中夜學校を開始する事を勸告せられ、次會迄の宿題となせり。（万木しづ子氏に代りて藤井かう）

藤岡

大正四年一月廿八日午後七時より中村みれ子氏宅に於て同姉の病氣平癒の感謝會を開き、牧師は司會をなし、感話祈禱をなし、引き續き數名の感謝祈禱を捧ぐ、殊に父君なる惣七氏は祈禱中感極まりて滂泣暫く語る能はず、一同も亦感泣せり終りに會員は祝意を表するため器物を贈呈せり。

中村みれ子氏は昨年四月中旬より突然疾病に罹り、百方名醫の診斷を受け終に子宮外姙娠なる事を發見し、遂に東京に於て手術を受け無事平癒に至りたり、この間姉は堅き信仰を以て此の重患に耐へられし事により立合ひし醫師に宗敎の力を感ぜしめたる事多大なりしは感謝して餘りある事なり。

弘前

十二月十九日午後一時半より例會を開く、高谷とく子氏司會にて、黒瀧及高谷兩氏の感話あり、次に一同各自の感想談に移り愉快に散會したり。（書記高杉つる子）

◎各支部の報告は例會後直ちに本部書記迄御送り被下度新報締切（十五日）前に願上候

婦人新報代金領收

一金七拾錢（大正四年十二月迄）北村みな
一金同（同）宮野前とら
一金同（大正五年一月迄）齋藤いつ
一金弐円拾錢（六年十一月迄）龜岡すみ
一金七拾錢（四年十月迄）鵜崎つま
一金七拾錢（四年十月迄）中村錦
一金二円拾錢（四年十二月迄）大井福
一金七拾錢（五年一月迄）廣瀬かや
一金参拾五錢（四年八月迄）岡本いそ
一金参円（特別寄附）谷川つれ
一金参拾五錢 稻垣しけ
一金七拾錢（四年六月迄）北川きわ
一金同（四年十二月迄）曾田タキ
一金同（同）山本咲
一金五円（寄附）星加たみ
一金七拾錢 大東いさ
一金拾円拾九錢（三年下半期）相州婦人矯風會

編輯室より

エーエム

○大會前の事務室は實に多忙です。發送する郵便物や印刷物で大きなテーブルは一パイです。

小橋姉は「斯う動いて居ると來て見てもいゝきもちですネー」と健康な顔を一層健康そうにしてながめてお出です。小さい藤井姉は手も耳も眼も一度に働かして一分のすきも見えません。

○老會頭は昨冬からお齒の治療の爲に大ぶ二階住ひをお續けになつて居ましたが、此頃は總義齒もスッカリ出來上りましたので、事務室に御出陣で御座います。三十年前僅數十に達せぬ會員を率ひて今日四千餘名の會員と數十の支部とを根底より築きあげられた其苦闘奮勵の歴史を胸深くたゝんで靜かに默して今此有樣を御覽になる會頭の胸中をお推察しては仕事をはげますに居られません。

○事務室は北向きの室ですから寒う御座ます、然し内から出る元氣とストーブの熱とで實に温かです、時々窓を開きますから御安心下さい。

近頃訪問者が非常に多く且種々職業やまた身

の上の相談に見える方も少なくありません、時によりますと藤井姉も私も一日其等の方の御相手で送ることもめづらしくありません。

○パンファイント姉の掛りの小冊子や一枚づりの印刷物が此頃の様に多く出ることはありません、今から出版して居る斯ういふ矯風的のツラクトが出るのは非常に喜ばしい事と感謝して居ます。其等の面倒な荷造はいつも森姉の手を經て苦もなく發送されて居ります、皆さんもどうぞ有益にお用ひを願ます。小冊子を!!

○近藤姉赴任の女中夜學はます〳〵發達して昨今では十七八名位多い時は見えます。在籍は四十名を出たと伺ひました。何しろ女中さん達の熱心な事は驚く位です、たしかに此事業は必要にせまつて居つた事でありました。特に寺小屋式が適中したのでせう。月曜にはいつも聖書に基いて四十分位お話を聞かせてお出になります。近藤姉を與へられた事を感謝して居ます。

○本年末までに二千部に新報をしたいものだといふのが編輯室一同の祈願であります、各支部の姉妹の御應援によつてゞなければとても出來ぬ事なのであります何卒か出來る丈骨折て編輯其他に心を入れますから講讀者を御作り下さるやうに願ます 正月から今日までに二百餘増加いたしました。感謝して居ります。

○今日救世軍に電話いたしました處丁度先月初め二月十四日川崎で娼妓の自由廢業の屆をする爲に行かれて負傷を負はれた山田大校が出られました。同氏は見舞の禮と同時に感謝してくれましたといふて「丁度私共が入院してより昨日までに(二月十九日)十三人の娼妓が廢業をいたしました、私共は此大きな身體をたゝきつぶされるやうな事があつても神樣の御事業はずん〳〵進んで行きます有難い事で御座います」と語られました。

○猶山田大校と同時に負傷されて大校より後まで入院して居られた伊藤大尉は退院するや否や早速昨日(十五日)洲崎に行かれ一人の娼妓の廢業の手續をとつてやられたと伺ひました。實に身を捧げて神の爲に其敎へ給ふた聖書の事柄を實行して示して下さる救世軍の方々には何といふてお禮申してよいかわかりません。祈るのみ。

○事務所の電話はよく風月の菓子屋とまちがへられてせわしい時に立つことが多いのです。酒屋でなくてまだしもであると申て居ります。電話帳を開きましていつも私共がおかしく思ふことは職業欄の處です、高位大官の官名とならんで藝者屋、或は學校名と貸座敷などがとりあはせてあります。何とかしたいものです。

○東京の辻便所に樹木を植ゑて成功したといふ記事を見ましてよろこんで居ります。此度大會開催の京都の市中で一番不愉快な事は辻便所であります。何も編輯室から申さなくとも風俗課の御仕事として御考へとは存じますが筆のついでにしるしました。車道に對して人が往來する途を歩道とつけてあるのは京都市であります東京では人道と申ますが、歩道の方がいゝやうです。

○花の四月大會で代員諸姉の豐顏を拜することを樂しんで居ります。編輯室一同健康です。御鞭撻をうけて充分御用に立ちたいと勇んで居ります、御敎示を乞ふ。

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Noontide Prayer.

Adjournment.

Afternoon Session: 1.30—2.30 P.M.

Devotional Exercises.

Reports of Y. Societies.

Recess.

Open Educational Meeting: 3—5 P.M.

Addresses by Miss Tetsuko Yasui and Mr. H. Takashima.

(All persons interested in Educational matters, are cordially invited to be present.)

As this is the weekly prayer meeting evening for Kyoto, all officers and delegates are requested to attend the prayer meetings held in the various churches.

THIRD DAY. Saturday, April 3rd.

Forenoon Session: 9—12 A.M.

Devotional Exercises.

Minutes of the preceding day, read by the Convention Sec'y.

Miscellaneous Business.

Statement of the Financial condition of the Society, by the Treasurer.

Report of the Chairman of the Convention Committee.

Inauguration of Officers.

Noontide Prayer.

Adjournment.

Afternoon Session: 2—4 P.M.

Devotional Exercises.

Memorial Services.

Remaining Business.

Minutes of the Convention, read by the Convention Sec'y.

Adjournment.

Evening Session: 7—9.30 P.M. *Held in the Y.M.C.A. Building.*

Addresses by Mrs. Asako Hirooka and Col. Yamamuro.

Presentation of the Banner of Triumph.

On Sunday, April 4th, from 2 to 5 P.M., an open meeting of children will be held in the Y.M.C.A. Building, under the auspices of the L.T.L.

Address by Mr. T. Kurushima.

149

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

WOMAN'S HERALD.
(*Fujinshimpo*)

PROGRAM OF THE 23rd CONVENTION.

Date……April 1st, 2nd, and 3rd.
Place……Doshisha Jo Gakko, Imadegawa, Kyoto.

FIRST DAY. Thursday, April 1st.

Forenoon Session: 9—12 A.M.

Prayer Meeting.
Opening of the Convention.
Devotional Exercises.
Minutes of the Year, read by the Rec. Sec, Mrs. Ebuka.
Appointing of a Committee for the Convention, by the President,
President's Address.
Addresses by the Honorable Guests.
Questions for Discussion: Presented by the Branch Societies.
Noontide Prayer.
Adjournment.

Afternoon Session: 1.30—4 P.M.

Devotional Exercises.
Roll-call of the Delegates.
Reports :-

Corresponding Secretary.	Mrs. Ko Fujii.
Treasurer.	Mrs. Chiyo Kozaki.
Y. Department.	Mrs. Etsu Sugimoto.
L. T. L. Department.	Miss Azuma Moriya.
Fujin Shimpo.	Mrs. Ko Fujii.
Foreign Auxillary.	Miss M. A. Spencer.
Chairmen of Departments.	

Adjournment.

SECOND DAY. Friday, April 2nd.

Forenoon Session: 9—12 A.M.

Devotional Exercises.
Minutes of the preceding day, read by the Convention Sec'y.
Miscellaneous Business.
Election of Officers.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私立 東京女子醫學專門學校

生徒募集

◀第一學年生壹百名◎入學資格高等女學校卒業生▶

◎入學願書は三月廿五日迄に提出せらる可し◎

◎詳細規則郵劵參錢を要す◎電話番町二〇一九番

東京市牛込區市ケ谷河田町六番地

社告

◉婦人新報定價（郵稅共）

一部（前金）金六錢
六部（前金）金三十五錢
十二部（前金）金七十錢
（郵券代用一割增）

◉廣告料

一行（五號活字）金十錢

編輯及事務所 赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所 電話新橋一〇三六

大正四年三月廿六日印刷
大正四年三月廿八日發行

發行兼印刷人 矢島 件
編輯人 高原 學
發行所 婦人新報社 東京赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所
印刷所 丸利印刷所 東京神田鎌倉河岸

No. 213 APRIL, 1915

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

The 30th Anniversary of the Japan W. C. T. U. Madam Yajima.
The Future of Japanese Woman, as viewed from beyond the Seas. Mrs. Ochimi Kubushiro.
Temperance Colaboration in Home and School, Miss Azuma Moriya.
Christianity in Everyday Life. Dr. Inazo Nitobe.
Do not be satisfied with Ease. Mr. Ichizaemon Morimura.
Good Results of the Russian Law of Prohibition. R. S.
Baroness von Suttner, the Lover of Peace. Shiran.
Thoughts on The Sea. Mrs. Kiyo Umeda.
My Experience in using Massage in Acute Fever. Mrs. Matsuno Nakamura.
A Certain Supper. Mrs. Kamei Kimura.
Reports :— Kanda. Kojimachi. Mito. Sapporo. Wakamatsu. Shiba. Fujioka. Koishikawa. Hirosaki.
Message from the Editorial Room.
Program of the 23rd Convention, in English.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 3, Tameikemachi, Akasaka, Tokyo.

主婦の務の第一たる
家庭の健康と幸福とを
計る爲めには、常に
洗面所にライオン齒磨を
湯殿に化粧用ライオン石鹼を
備へる事を、
怠つてはなりません。